

國松文雄 くにまつ ぶんゆう 新聞記者、經濟學者。明治二十一年十一月愛媛縣生
 れ（一八九一）。宇和島中學校（ま）へ杉浦重剛の梅村塾に入り大陸問題
 に志す。大正十三年東京商科大学本科卒業後、東京朝日新聞社編輯局
 支那部に入る。十五年より特派員として奉天、香港、大連に駐在。昭
 和八年滿鐵經濟調査會囑託、爾後終戦まで興中公司大阪事務所所長、
 北支開發會社大阪事務所所長、華北綜合調査研究所主席を歴職。戦後
 北京で天津地區日籍技術人員自治會監事を選任せられ、國防部國際問
 題研究所に在籍、二十二年歸國。のち東洋大學經濟學部講師。

著書『わが滿支廿五年の回顧』（昭和二十六年十一月一日新紀元社）
 がある。

